

平成23年度 丹後広域振興局 運営目標(概要)

1	産業振興による丹後地域の活性化
	<p><「日本海観光プロジェクト」の推進による丹後観光の新たな魅力の発信></p> <p>丹後広域観光キャンペーン協議会と連携し、四季型や滞在型の旅行を創出し、旅行者への提案力を強化します。(10商品)</p> <ul style="list-style-type: none"> 山陰海岸ジオパークや天橋立、温泉など、魅力ある観光スポットを巡りながら、ジオパークをはじめとする特徴的な地形や海、大地から生まれるカニ、丹後とり貝など、四季折々の「食」を満喫する「丹後・食の王国」ツアーなどの四季型旅行 「丹後国誕生1300年」、「細川ガラシャ生誕450年」等、新たなテーマの滞在型旅行 等 <p>メディアを活用し、丹後の魅力を積極的に発信します。(100回)</p> <p>観光協会等との連携により、東アジア(中国、韓国、台湾、香港等)などをターゲットとした外国人観光客に対応できる人材を育成し、誘客を推進します。(外国語会話講座 英語、中国語 各15回)</p> <p>大型バスなどによる観光誘客を促進する丹後半島一周道路(国道178号)の整備を推進します。</p> <p><「丹後・食の王国プロジェクト」の推進により食関連産業を新たな成長産業として育成></p> <p>生育管理技術の向上や生産者への指導を強化し、丹後産コシヒカリの特A評価を復活します。</p> <p>新たな流通形態である『予約相対取引』を推進し、みず菜や九条ねぎなどの新たな販路開拓と生産強化を図るとともに、薦池大納言や丹後産宇治茶などの品質向上や契約栽培等による安定供給を図り、ブランド力を強化します。</p> <p>新規漁場の設置、京のブランド産品認定地区の拡大により、丹後とり貝などのブランド水産物の生産を拡大します。(各1箇所)</p> <p>国民文化祭 食文化の祭典「海」をはじめ、「丹後あじわいの郷」でのバイヤー向け商談会及び首都圏や京都市内での料理フェア等を積極的に開催し、地域内外への戦略的なPRと観光と連携した新たな販路開拓等を支援します。(定期市など14回)</p> <p><ものづくり産業等地域産業の新分野進出と後継者育成を強化></p> <p>「中小企業応援隊」の企業訪問を通じて経営改革を促進し、技術開発や市場開拓等の投資につなげる等、企業イノベーションを支援(訪問回数 3,500回)</p> <p>元気な地域づくり応援ファンドや農工商連携応援ファンドなどを活用し、新規創業等の新たな事業展開を支援します。(20件)</p> <p>「丹後・知恵のものづくりパーク」における人材育成と地元企業の新分野進出を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業と連携した研究開発による試作品製作等を支援します。(5件以上) (財)京都産業21や業界団体との連携による研修会、講習会や技術相談等を通じて後継者、技術者を育成します。 <p>丹後織物ルネサンス事業を活用した機業とデザイナーとのコラボレーションによる新商品開発、新分野商品(寝装品等)開発を支援します。(5グループ30機業以上)</p>
2	府民が共にいきいきと安心して暮らせるまちづくり
	<p><地域の安心を守る医療提供体制の充実></p> <p>丹後医療圏における地域医療支援病院としての与謝の海病院の診療支援や医療機器等の共同利用を積極的に推進します。</p> <p><京都式地域包括ケア体制の整備による誰もがいきいきと暮らせるまちづくり></p> <p>キャラバンメイト等、各地域のリーダーを養成し認知症の方やその家族を地域で支える体制を整備します。(50人)</p> <p>特別養護老人ホームなど、介護保険サービス基盤施設の整備を支援します。(特養4箇所、小規模多機能型2箇所、認知症対応型2箇所)</p> <p><災害に強い安心安全のまちづくり></p> <p>管内市町の地域防災計画の見直しを積極的に支援します。</p> <p>近年浸水被害が頻発している河川の改修や土砂災害対策を推進します。(岩屋川・加悦奥川(野田川支川)、小西川など)(砂防事業ほか25箇所)</p> <p>消雪パイプや橋梁耐震性の向上など、災害時や冬場の道路の安全性を向上します。(国道312号など)</p> <p>木造住宅の耐震改修を支援します。(10戸)</p> <p><地域力の強化を図り、地域に不可欠な公共交通ネットワークを確保></p> <p>里力再生計画の実現に向けた活動の支援とともに、協働コーディネーターや地域力再生プロジェクト支援事業交付金を効果的に活用し、地域力再生団体を育成します。(100団体)</p> <p>市町と連携した地域住民の活動を支援し、KTRの年間利用者210万人を確保します。</p> <p>北部地域の総合的な公共交通のあり方の検討による公共交通機関の平成24年ダイヤ改正へ反映します。</p>
3	国民文化祭や世界文化遺産登録等に向けた取組を通じた地域文化の発信
	<p>天橋立の世界文化遺産登録を目指した取組による国際的評価の向上とともに、山陰海岸ジオパークを「丹後・食の王国プロジェクト」や「日本海観光プロジェクト」との連携のもとで、新たな地域産業の資源として活用します。</p> <p>食文化の祭典「海」をはじめとする市町と連携した魅力ある文化事業を展開します。(参加数 10,000人)</p>

運営目標数	40
うち数値目標	33